

音楽科の主張

1 教科で育みたい人間像

- 5 音楽には、人々の心を動かし、豊かにしていく力がある。古くから儀式や祭りなど、人々の生活や歴史・文化とともに存在しており、様々なジャンルが互いに影響し合い発展してきた。クラシック音楽や、世界各地の文化的背景をもつ伝統的な音楽、新しく生み出されるポピュラー音楽など様々なものが互いに影響し合い、そのどれもが固有の価値をもって存在している。私たちはこのような音楽との出会いを通して、「**音楽や人のよさを見いだし、心豊かな人**」を育みたいと考えている。
- 10 人々の生活と音楽とは密接なつながりがあり、現代では好きな歌手や自分が気に入った音楽をオンライン配信等で気軽に選び、楽しむことのできる時代となった。しかし手軽に聴くことができる反面、好きな種類の曲ばかりを聴くことにより音楽の視野が狭くなりやすい世の中であるとも考えられる。音楽をより味わうためには、一人の音楽の世界で完結するのではなく、人と音楽体験を共有することが必要である。人とかかわりを通した幅広い音楽体験を積み重ねることで、今まで気づいていなかった音楽の親しみ方が見
- 15 いだせるだろう。また、音楽を通して人とかかわる中で、自分と他者の音楽の感じ方や好みの違いに気づくこともある。その際には、価値観の違いや思考の背景となることなどを受け止め、互いの思いを理解していくことが大切になる。つまり、音楽を通して違いに気づき、思いを受け止めようとすることで、自分自身の価値観を広げていくことにつながるのではないだろうか。音楽を通して互いを尊重し合い、人のよさをも見い出すことができるような人が育まれることを願っている。
- 20 音楽は目には見えないからこそ、心の奥深くで人の感情に訴えかける力をもっている。音楽は、人の気持ちを切り替えたり、音楽療法によって心身の健康を取り戻したりというように、人の心との結びつきが強いものである。これが音楽の教科性であり、これからもますます音楽は人々の生活に身近なものとして大切にされていこう。音楽のよさや価値を大切にできる人は、時代や思想を越えて人の思いに寄り添い、互いの思いに共感し合いながら世の中をつくっていくことができるのではないだろうか。以上のことから、音楽
- 25 を通して心豊かな人が育まれていくことを願っている。

2 教科で願う子どもの学び

- 私たちが願う子どもの学びとは、「**主体的に音や音楽とかかわることで、音楽のよさを感じとること**」である。また、音や音楽は時間とともに消えてしまう瞬間の芸術であるからこそ感性を豊かに働かせながら音
- 30 や音楽と向き合っていく必要がある。授業を通して普段の生活では出会わないような曲や音楽ジャンルに出会い、疑問をもち、追求していくことで音楽を豊かに感じとるための感性が養われていこう。子どもたちは様々な文化的・歴史的背景の中で醸成された音楽にふれたり、自分がつくった音楽を仲間と聴き合ったりする体験を通して、音楽のおもしろさや楽しさに気づいていく。このような活動の積み重ねを通して、子どもたちは音楽を自分のものにとらえ、主体的に音楽とかかわることができるようになるだろう。
- 35 音楽のよさを感じとるためには聴くだけではなく、実際に音を出したり曲をつくったりすることが大切である。人が音楽を生活の中に取り入れるときには、音楽を聴くことが一般的かもしれないが、音楽のよさを一番に感じるのは実際に音を出し、音楽について理解を深めようとしながら歌ったり、楽器を弾いたりするときである。例えば、リコーダーを演奏することによって管楽器奏者の営みを感じ、民族音楽の演奏にふれることで、地域や時代を越えた音楽の魅力を感じることができる。自分で感じとった音楽を形づくる要素
- 40 や、自分が音を出しながら試行錯誤した音楽の経験は一生忘れられない貴重な音楽体験となるだろう。そのような音楽体験の積み重ねによって、将来の音楽文化（社会の中での音楽の営み）を支える、心豊かな人が育つのである。
- 音楽科では、人の心が豊かになるような音楽との出会いをめざし、日々の授業実践に臨みたいと考えている。願う子どもの学びを実現していくために、音楽科では題材のもつ価値を吟味し、子どもが「この曲の雰
- 45 囲気が素敵だな」「何でこう感じるのだろうか」「以前経験した曲と似ている部分がある」などの、音楽への気づきや思いが生まれるような題材選定を行うことで、「主体的に音や音楽とかかわる」きっかけをつくりたい。また、題材構想の中に思いや考えを伝え合う場面を設定することで、子どもたちが自然と「音楽のよさ」を語り合えるようになることを願っている。子どもたちは題材との出会いを通して、中学生の今しか感じる

ことのできないみずみずしい感性で音楽にふれ、幅広い音楽体験を積み重ねることで、人生はより豊かになっていこう。音楽を通して、より豊かに自分の人生を歩いていく、心豊かな人が育まれることを願っている。